

入場無料

要事前申し込み・定員100名

申し込み方法や詳細は
うら面をご覧ください

里山広葉樹 活用シンポジウム

里山広葉樹のバリューチェーンはできるのか？

第1部 プロジェクトの報告

第2部 川上からの報告

第3部 川中・川下からの報告

第4部 パネルディスカッション
「広葉樹のバリューチェーンを
構築するために」

近年、旧薪炭林は手つかずのまま放置され、里山広葉樹林の高齢化やカシノナガキクイムシによる被害などが広がっています。一方で、クリーンウッド法に対応した国産広葉樹へのニーズは高まっています。このような状況をふまえ、近畿中国森林管理局では、今年度から「里山広葉樹林活用・再生プロジェクト」を始動し、取り組んでまいりました。また、森林総合研究所や同関西支所でも、それぞれ広葉樹プロジェクトに取り組んでいます。本シンポジウムでは、各機関からのプロジェクト紹介と、広葉樹に関する川上～川下の報告を通じて、近畿中国地方における里山広葉樹資源のバリューチェーン構築の可能性について探ります。

日時
会場

平成30年3月23日（金）13時半～17時
林野庁近畿中国森林管理局4階大会議室

（JR桜ノ宮駅徒歩5分）

問合せ・申込先：近畿中国森林管理局 技術普及課

☎：06-6881-3484 ファックス：06-6881-2055

メール：kc_fukyu@maff.go.jp

主催 林野庁近畿中国森林管理局 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所関西支所

シンポジウムプログラム

開 会 (13時半、13時受付開始)

第1部 プロジェクトの報告

- ・里山広葉樹活用プロジェクトの概要と経過報告 近畿中国森林管理局
- ・森林総研広葉樹プロジェクトの報告
～国内広葉樹資源の需給実態と地域資源の活用に向けた対応～

森林総合研究所 林業経営・政策研究領域
木材利用動向分析担当 チーム長 青井 秀樹

- ・森林総研関西支所広葉樹プロジェクトの報告
～近畿圏における広葉樹資源の需給実態の把握～

森林総合研究所 関西支所
山村振興担当 チーム長 垂水 亜紀

第2部 川上からの報告

- ・管内国有林の広葉樹資源のポテンシャル 近畿中国森林管理局
- ・鳥取県日南地域における広葉樹施業の展望 日南町森林組合 企画管理課長 木村 実次

第3部 川中・川下からの報告

- ・地元広葉樹の活用 正垣木材株式会社 営業部長 岡村 勝弘
- ・外材から国産材へ：広葉樹製材需要の動向 越井木材工業株式会社 常務取締役 松本 義勝

第4部 パネルディスカッション : テーマ「広葉樹のバリューチェーンを構築するために」

モデレーター 青井 秀樹 (森林総合研究所 木材利用動向分析 担当チーム長)
パネリスト 木村 実次 (日南町森林組合 企画管理課長)
岡村 勝弘 (正垣木材株式会社 営業部長)
松本 義勝 (越井木材工業株式会社 常務取締役)
垂水 亜紀 (森林総合研究所関西支所 山村振興担当 チーム長)
高井 秀章 (近畿中国森林管理局 森林整備部長)

ま と め 松本 光朗 (森林総合研究所 関西支所長)

閉 会 (17時予定)

シンポジウム参加申込の方法

団体名、代表者の住所と連絡先 (Eメール)、参加者全員の所属、氏名を添えて、EメールまたはFAXで、近畿中国森林管理局技術普及課までお申し込みください。定員になり次第締め切りますのであらかじめご了承ください。

Eメール kc_fukyu@maff.go.jp FAX 06-6881-2055

団体名	代表者住所	代表者連絡先 (Eメールまたは電話)
所 属	氏 名	

